

貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

資産の部		負債及び純資産の部	
資産の部	27,028,575 千円	負債の部	6,122,934 千円
流動資産	11,625,659	流動負債	3,742,471
現金及び預金	7,193,953	受託販売未払金	1,292,444
売掛金	3,493,684	買掛金	848,898
有価証券	500,000	リース債務	49,331
買付商品	45,384	未払金	591,002
前払費用	202,625	未払法人税等	435,885
繰延税金資産	151,796	未払消費税等	88,420
短期貸付金	8,831	未払費用	34,738
未収入金	5,504	預り金	133,737
その他	41,413	前受収益	5,369
貸倒引当金	△ 17,533	賞与引当金	248,502
		役員賞与引当金	14,141
固定資産	15,402,915	固定負債	2,380,463
有形固定資産	6,704,446	リース債務	98,264
建物	3,926,075	繰延税金負債	7,073
構築物	101,608	退職給付引当金	1,601,833
機械及び装置	91,811	役員退職慰労引当金	368,205
車両運搬具	30,723	長期預り保証金	305,086
器具備品	33,948		
土地	2,388,697		
リース資産	131,098		
建設仮勘定	482		
無形固定資産	631,924		
電話加入権	13,344		
ソフトウェア	132,110		
リース資産	22,230		
ソフトウェア仮勘定	464,239		
投資その他の資産	8,066,544		
投資有価証券	2,922,289		
関係会社株式	1,295,481		
出資金	507		
長期貸付金	2,962,377		
長期前払費用	237		
長期性預金	600,000		
その他	348,267		
貸倒引当金	△ 62,617		
		純資産の部	20,905,640
		株主資本	20,771,677
		資本金	478,000
		資本剰余金	1,505
		資本準備金	1,505
		利益剰余金	20,292,171
		利益準備金	119,500
		その他利益剰余金	20,172,671
		買換資産圧縮積立金	761,245
		収用等資産圧縮積立金	344,225
		別途積立金	17,828,550
		繰越利益剰余金	1,238,650
		評価・換算差額等	133,963
		その他有価証券評価差額金	133,963
資産合計	27,028,575	負債及び純資産合計	27,028,575

個別注記表

記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

1.重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)有価証券の評価方法は次の方法によっております。

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)

子会社及び関連会社株式……………総平均法に基づく原価法

その他有価証券(時価のあるもの)……期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定)

同 (時価のないもの)……総平均法に基づく原価法

(2)たな卸資産(買付商品)の評価方法は先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。

(3)有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却の方法は次の方法によっております。

建物及び構築物……………定額法

上記以外の有形固定資産……………定率法

なお、耐用年数及び残存価額は、法人税法の定めと同一の基準によっております。

(4)無形固定資産(リース資産を除く)の償却方法は定額法によっております。

ソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づき、残存価額を零とする定額法により償却しております。

(5)所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(6)貸倒引当金は債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績率を勘案した貸倒損失の将来発生見込率により、貸倒懸念債権等については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(7)賞与引当金は従業員に対する賞与の支給に備えるため、当期の負担すべき支給見込額(支給対象期間基準による計算を基礎に、将来の支給見込額を加味した額)を計上しております。

(8)役員賞与引当金は役員に対する賞与の支給に備えるため、当期の負担すべき支給見込額を計上しております。

(9)退職給付引当金は、従業員に対する退職給付金の支給に備えるため、簡便法により、会社負担の一時金制度については当事業年度末における退職給付債務の見込額(自己都合により退職する場合の期末要支給額相当額)を計上し、厚生年金基金制度(総合設立型厚生年金基金制度)についてはその年金掛金の拠出額を退職給付費用として計上しております。

(10)役員退職慰労引当金は役員に対する退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく当期末要支給額を計上しております。

- (11)リース取引に関する会計基準の改正適用初年度開始前に契約した所有権移転外ファイナンス・リースについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。
- (12)消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、当期より平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。なお、この変更により営業利益、経常利益及び税引前当期純利益は、2,322千円増加しております。

(1) 関係会社に対する短期金銭債権	47,908 千円
(2) 関係会社に対する長期金銭債権	2,950,000 千円
(3) 関係会社に対する短期金銭債務	25,685 千円
(4) 有形固定資産の減価償却累計額	5,622,855 千円
(5) 保証債務	
関係会社の銀行借入等に対する連帯保証	816,047 千円
大田市場事務棟空調設備共同利用団体の リース債務に対する連帯保証	984,653 千円

3.税効果会計に関する注記

(1)繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
賞与引当金	94,455 千円
未払事業税	37,244
退職給付引当金	570,893
役員退職慰労引当金	131,228
減価償却費	6,141
貸倒引当金	29,330
ゴルフ会員権評価損	38,942
投資有価証券評価損	78,219
減損損失	773,064
その他	<u>46,019</u>
繰延税金資産小計	1,805,540
評価性引当額	<u>△ 950,711</u>
繰延税金資産合計	854,828
繰延税金負債	
買換資産圧縮積立金	△421,547
収用等資産圧縮積立金	△190,618
その他有価証券評価差額金	△96,179
その他	<u>△1,761</u>
繰延税金負債合計	<u>△ 710,106</u>
繰延税金資産の純額	<u><u>144, 722</u></u>

(2)法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

法定実効税率	38.0%
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	2.6%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	△1.1%
評価性引当額増減	△0.3%
その他	<u>0.1%</u>
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u><u>39.2%</u></u>

4.リース取引関係の注記

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引
(貸借対照表に計上したものを除く)

①リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額該当
該当はありません。

②未経過リース料期末残高相当額
該当はありません。

③支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

支払リース料	2,838千円
--------	---------

減価償却費相当額	2,493千円
----------	---------

支払利息相当額	17千円
---------	------

④減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

⑤利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、
利息法によっております。

5. 関連当事者との取引に関する注記

子会社及び関連会社等

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
子会社	東一西東京青果(株)	所有 直接 81.9%	青果物等の取引 施設の賃貸	債務保証(※1)	500,000	長期貸付金	500,000
子会社	大田市場 ロジスティクス センター(株)	所有 直接 100.0%	資金の貸付 役員の兼任	資金の貸付(※2)	2,450,000	長期貸付金	2,450,000
				債務保証(※3)	600,000	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(※1) 東一西東京青果(株)及び大田市場ロジスティクスセンター(株)に対する資金の貸付については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(※2) 大田市場ロジスティクスセンター(株)の銀行借入(極度額 16億円)に対する連帯保証600,000千円であります。

6. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額	2,186円78銭
(2) 1株当たりの当期純利益金額	122円42銭

7. 当期純利益 1,170,362千円